

# 2023年度 鶴見大学・鶴見大学短期大学部「学生の学修・学生生活に関する調査」簡易版

(左又は上:2022年度の数値 右又は下:2023年度の数値。増加:青、減少:赤)

[1・3・5年生]

鶴大生の  
通学時間(片道)※1



58 → 60分

[1・3・5年生]

ほぼ皆勤賞

(遅刻欠席なし  
+ほとんど遅刻欠席なし)



88 → 80%

[1・3年生]

奨学金の  
利用状況



38 → 39%

[全学年]

鶴大生の  
アルバイト時間数※1

11 → 11時間/週

[1・2年生]

建学の精神  
「大覚円成 報恩行持」

知っている 75%  
理解している 58%

「卒業認定・学位授与の方針」

知っている 58%  
理解している 33%

[1年生(高校時代)]

授業外学修時間※1

(一日あたりの予習・復習・課題のための時間)



44 → 46分

[2年生以上]

53 → 52分/日

[2・3・4年生]

定期試験対策  
2週間前から

(一番回答が多かった選択肢)

54 → 54%

[2・4・6年生]

鶴大生のクラブ加入率  
(体育会系・文科系問わず)※2




38 → 25%

[2・4・6年生]

鶴大生の読書量  
(1ヶ月あたり)※1

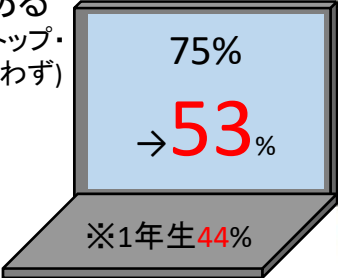
(マンガ・雑誌も含む)



2.5 → 2.6冊

[1・2年生]

遠隔授業で利用できる  
PCがある  
(デスクトップ・  
ノート問わず)



75%  
→ 53%

※1年生44%

[1年生]

鶴大生が使うSNS等


LINE 78 → 76%  
Twitter 49 → 47%  
インスタグラム 61 → 57%  
TikTok(新規) 35%

[2・4年生]

鶴大生の満足度

(「満足」「やや満足」の合)

70%  
↓  
75%



2023年3月28日～5月31日実施調査  
全学集計結果より算出した。  
なお未回答及び「回答しない」を除外。

学生数(院生除く) 2378  
回答者数 1772  
回答率 74.5%

※1) 設問の選択肢から導出した平均値  
※2) 過去に加入した経験のある学生も含む

発行: 令和5年9月  
制作: 鶴見大学 総務部総合企画課 20230609

2023年度「鶴見大学・鶴見大学短期大学部 学生の学修・生活に関する調査」結果

回答期間 2023年3月28日～5月31日

学部学科学年	対象学生数	回答数	回答率
<b>合計</b>	<b>2378</b>	<b>1772</b>	<b>74.5%</b>
<b>大学合計</b>	<b>1780</b>	<b>1292</b>	<b>72.6%</b>
文学部合計	1310	986	75.3%
文学部1年生	318	284	89.3%
文学部2年生	324	239	73.8%
文学部3年生	286	238	83.2%
文学部4年生	382	225	58.9%
歯学部合計	470	306	65.1%
歯学部1年生	48	42	87.5%
歯学部2年生	76	49	64.5%
歯学部3年生	61	51	83.6%
歯学部4年生	80	42	52.5%
歯学部5年生	100	49	49.0%
歯学部6年生	105	73	69.5%
<b>短期大学部合計</b>	<b>598</b>	<b>480</b>	<b>80.3%</b>
保育科合計	223	175	78.5%
保育科1年生	109	84	77.1%
保育科2年生	114	91	79.8%
歯科衛生科合計	375	305	81.3%
歯科衛生科1年生	134	132	98.5%
歯科衛生科2年生	115	96	83.5%
歯科衛生科3年生	126	77	61.1%

概要

- ・ 大学に対する満足度は75%であり、コロナ禍前(2019年度以前)の水準に戻った。
- ・ 新規の「建学の精神」「卒業認定・学位授与の方針」の認知度・理解度については、建学の精神の認知度は75%、理解度は58%であった。  
卒業認定・学位授与の方針の認知度は58%、理解度は33%であった。
- ・ アルバイト時間数は平均で週当たり11時間、授業外学修時間は週当たり4時間であり、授業外学修時間が十分に取れているとは言えない。
- ・ クラブ加入率が25%まで落ち込んでおり、コロナ禍前の50%まで回復していない。  
クラブの魅力発信・支援について、学生から複数の意見が寄せられている。
- ・ 1年生の自宅PC普及率は44%であり、今後遠隔授業を行う場合は配慮が必要となる。

以上